




入院診療計画書 (みぎ・ひだり) 耳下腺の手術を受けられる患者様へ

治療法: 耳下腺浅葉切除術

西・東病棟 階 A・B

号室

傷病名: 耳下腺腫瘍 症状:

月日	入院当日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日	術後2日	術後3日	術後4日	術後5日～	退院当日	
項目	治療方針・手術についての説明内容が理解できる		1. 術後感染を起こさず経過する 2. 術後出血がなく経過する					感染を起こさず経過する	退院後の生活に不安なく退院できる	
目標										
説明指導教育	入院治療計画・手術の説明があります 看護師から入院時の説明があります 麻酔問診票を記入して頂きます 麻酔科外来を受診して頂きます 看護師から手術前の説明があります	手術室へ行く前に名前と血液型を確認します 入れ歯・指輪・時計・ヘアピン・メガネ・コンタクトレンズなどは、外して頂きます 時間に合わせて手術室へ入室します	医師より手術の結果について説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> 感染防止のために、うがいや手洗いをしましょう 傷口には直接、手を触れないようにしましょう 傷口に入っている管はひっぱったりしないように気をつけましょう 痰はティシュペーパーに出しましょう 痛みがあるときや出血時はすぐ知らせて下さい 顔面のしびれや麻痺があるときはすぐ知らせて下さい 固い物・刺激物の摂取は控えましょう 				<ul style="list-style-type: none"> 医師より退院についての説明があります 〈再来日について〉 ・医師と相談して決定します 〈職場・学校等の復帰について〉 ・医師と相談しましょう 〈日常生活について〉 ・無理はせず、規則的な生活を送るようにしましょう ・上気道感染予防のため、うがい・手洗いを心がけましょう ・飲酒は血行が促進されるため出血の原因となり、喫煙は血行障害を起こし傷の治りを遅らせる可能性があるため控えましょう ・内服薬が処方された方は、忘れずに飲みましょう 		
治療処置	麻酔科の診察があります 	麻酔科の指示通りにOS-1を飲水します 常用薬は麻酔科の指示通り内服します 	点滴をします  酸素吸入をします 必要により手術室で尿管、創部に管が入ってきます					診察があります 排液の量が少なくなったら創部に入っている管を抜きます 創の状態を見て糸を抜きます 		
検査				必要時血液検査をします						
活動清潔	外出・外泊は主治医の許可が必要です		医師の許可が出るまでベッド上安静となります 排尿・排便はベッド上です 	身体を拭きます	シャワー浴ができます 	入浴も洗髪もできます 				
食事	普通食 夕食後は、何も食べられません 飲水は指示までです	朝食は、食べられません ()時まで飲水できます 	()から飲水ができます 	朝より食事ができます (お粥から開始しご飯に変更していきます)						
内服薬										
変更事項										

特別な栄養管理の必要性 有・無

年 月 日

医師名

在宅復帰支援計画 無・有()

担当以外の担当者

総合的な機能評価 無・有()

在宅復帰支援担当者

【診断群分類番号】030150xx97xxxx

本人・家族

【診断群分類区分】耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍 手術あり

岩手医科大学附属病院 耳鼻咽喉科

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものです。 注) 原本患者保管・自署以外のサインは印が必要です。